

令和5年度

第1回

士別市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議

議案

顛末

日時：令和5年8月25日(金)

午後4時00分～5時00分

会場：市役所本庁舎2階 会議室201

会 議 次 第

1 開 会

[企画課長]

○令和5年度第1回士別市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議を開会する。

2 委 嘱 状 交 付

[企画課長]

○はじめに、委員の皆さんに委嘱状を交付させていただく。

[企画課長]

○本日の欠席委員について報告する。…別紙名簿のとおり。

3 挨 拶

[企画課長]

○渡辺市長から挨拶をさせていただく。

[市長]

○これまで、総合戦略のなかで「まちの未来創造」「農業未来都市創造」「合宿の聖地創造」を柱として進めている。

○人口減少のなかで地域経済を立て直すことが大切であり、R4年度から地域経済循環分析を行っており、このなかでも「農業」「合宿」が大きく関連している。

○委員のみなさまの忌憚のないご意見をいただきたい。

4 報 告

(1) 地域経済循環分析調査研究事業について …資料1

[企画課長]

○はじめに本日の資料の確認を願う。

[企画課長]

○本戦略会議の議長・副議長について、議長には、士別商工会議所の奈良委員、

副議長には、本日欠席となっておりますが、事前に北ひびき農業協同組合の笹村等委員にお願いしたい。

○それでは、奈良議長からご挨拶願いたい。

[議長]

○委員のみなさんから忌憚のないご意見等いただきながら、実りある会議としたい。

○それでは、(1)地域経済循環分析調査研究事業について、担当者からの説明を求める。

[商工労働観光課長]

○地域経済循環分析調査研究事業について、資料1に基づき説明する。

- ・「①しべつの未来を支える強い農業づくり」「②人と人をつなぐ合宿の里づくり」については、創生総合戦略の達成をめざすとともに、さらに経済循環を意識した取り組みを進める。
- ・「③道の駅「羊のまち侍・しべつ」を拠点としたまちの魅力発信」「④市内経済循環を下支えする仕組みづくり」は、本年度に詳細な分析を実施中である。
- ・「⑤新たな時代を見据えたデジタル技術の活用」については、長期的な視点で調査研究する。

[委員]

○農業の生産額81億円には、農業土木や農畜産物の運送業も入るのか。

[経済部長]

○生産額に農業土木や農畜産物の運送業等は入っていない。

5 議 事

(1) 第2期士別市まち・ひと・しごと創生総合戦略重点プロジェクトの検証について …資料2

[議長]

○次に、(1)第2期士別市まち・ひと・しごと創生総合戦略重点プロジェクトの検証について、担当者からの説明を求める。

はじめに、資料2の1ページのR3数値目標の実績について説明

[企画課副長]

○資料2の1ページ目、R4数値目標の実績について説明する。

次に、資料2の2ページから23ページまでのKPI項目について、未達成項目を主にNo.順に説明

[企画課副長・経済部長]

○まちの未らい創造No.1~13までのKPI項目について説明する。

[経済部長]

○農業未来都市創造No.14~20までのKPI項目について説明する。

[生涯学習部長]

○合宿の聖地創造No.21~24までのKPI項目について説明する。

[奈良議長]

○ただいまの説明内容、各プロジェクトのうち、特にKPIの達成していない項目について、ご質問・ご意見をいただきたい。

[委員]

○合宿の数値目標達成のために、受け入れる宿泊施設・キャパが少ないのが課題であり、これを解消することが必要である。

○市内に宿泊する場合の相談窓口を一元化して、ホテル・旅館だけに限らず、例えば自治会館やお寺なども含めて、受け入れが対応できる仕組みを構築してはどうか。主体は、行政に限らず、様々な機関・団体でもありえる。

○特に、突発的なスポーツイベント等では、宿泊先の確保が難しい状況にある。

[生涯学習部長]

○合宿の推進にあたって、宿泊・飲食は重要であると認識している。市全体の問題として検討が必要と考える。

[経済部長]

○相談窓口の一元化について、道の駅整備の際に検討した経過があるが、システムの構築等、様々な事情から実施にはいたらなかった経過がある。

[委員]

○数値目標について、アフターコロナ等の事業を踏まえて見直すことや、将来的な展望の議論など、柔軟性を持った取り組みを進めるべき。

[市長]

○数値の設定や項目についても、現状に沿っていない面の有無や見直しについて、内部で検討したい。

(2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用羊のまち士別「サフォークラム」ブランディング応援金事業の検証について …資料3

[奈良議長]

○次に、(2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した羊のまち士別「サフォークラム」ブランディング応援金事業の検証について、担当者からの説明を求める。

[経済部長]

○資料3 ブランディング応援金事業の評価・検証について説明する。

[委員]

○このような事業を実施する際には、金額ありきではなく、事業者が主体を持って事業を組み立て、実施することが重要である。そのような視点をもって、事業を組み立ててほしい。

6 そ の 他

[奈良議長]

○次に、「5 その他」であるが、事務局から何かあるか。

[企画課副長]

○議題(1)の説明でもあったとおり、地域経済循環分析調査を踏まえた「農業」「合宿」のさらなる推進のため、中長期的な視点で取り組みが必要となるが、一方で、来年度の取り組みについても計画を練ったなかで、委員の意見・いただく機会を設けたい。

また、KPIの変更についても、検討経過についてご説明したい。

本年末を目途に、第2回戦略会議を予定している。

7 閉 会

[奈良議長]

○それでは、これで「士別市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」を終了する。